

第39回全日本少年サッカー大会福岡県大会要項

- 1 名称 第39回全日本少年サッカー大会福岡県大会
- 2 主催 公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社
- 3 主管 福岡県サッカー協会ジュニア委員会
- 4 後援 福岡県教育委員会 公益財団法人福岡県体育協会 FBS福岡放送
- 5 特別協賛 YKK 花王
- 6 協賛 日本マクドナルド・コカ・コーラ・日清オイリオグループ・ゼビオ・ゆうちょ銀行
ベネッセコーポレーション
- 7 期日 予選ラウンド 2015年10月25日(日), 11月1日(日), 3日(火), 8日(日)
決勝ラウンド 2015年11月15日(日), 21日(土), 23日(月) ※予備日: 28日(土)
- 8 会場 予選ラウンド : 県内5支部(福岡・北九州・筑後・筑前・筑豊)
決勝ラウンド1: 県内4支部(福岡・筑後・筑前・筑豊支部会場)
決勝ラウンド2,3: 新門司球技場(運営: 北九州支部)
- 9 参加資格 次の資格を有するチームで県内5支部の予選を通過したチーム
(1) 2015年度に日本サッカー協会に加盟登録された単独チームであること。
(2) 2015年度こくみん共済リーグ in 福岡(U-12)に参加していること
(3) 当該チームを常時指導し得る責任ある指導者が同伴すること。
(4) 選手は健康であり, かつ保護者の同意がある者であること。
(5) 参加チームは, スポーツ団体傷害保険に加入していること。
- 10 試合方法及び規則
(1) 決勝ラウンドは県内5支部の予選ラウンドを勝ち抜いた64チームによるトーナメント方式で行う。
《決勝ラウンド出場チーム数》

| 福岡支部 | 筑前支部 | 北九州支部 | 筑豊支部 | 筑後支部 |
|------|------|-------|------|------|
| 16 | 12 | 14 | 8 | 14 |

- (2) 競技規則は, 2015年度日本サッカー協会競技規則(JFA8人制サッカー競技規則)に準ずる。
- (3) 競技時間は40分間とする。時間内に勝敗が決しない場合はPK戦方式により上位進出チームを決定する。ただし, 決勝戦のみ10分間の延長を行い, なお決しない場合はPK戦を行う。
- (4) 参加選手の登録は16名以内とする。選手交替は8名までとし, 自由に交替できるものとする。なお, ベンチには事前に登録された合計5名以内の引率指導者(子どもは除く)のうち, 試合の都度登録した3名以内の引率指導者と登録された選手のみ入ることが出来る。
- (5) 競技場の広さは, 長さ60~68m, 幅45~50m, ゴールは5m×2.15m(内のり)のものを使用する。ボールは4号ボールとする。シューズはゴム底を原則とする。
ユニフォームは正副2着を会場へ持参のこと。選手の背番号は正副同一であること。
- 11 組み合わせ 決勝ラウンド組み合わせは, ジュニア委員会事務局にて厳正に抽選し決定する。
各支部の1位・2位はシードする。
- 12 その他
(1) 参加については, 保護者の承諾書を責任者が持参することが望ましい。
(2) 大会中の事故, 傷害については, 応急処置のみ主催者で行うが, 事後の処置については, チーム及び保護者が行うものとする。
(3) 優勝チームは, 12月25(金)~29(火)鹿児島で開催される全国大会出場の権利を得るとともに, 出場義務を負う。
(4) 大会参加料(決勝ラウンド)10,000円は, 事前に振り込んでおくこと。(別途連絡)
(5) 本要項に違反した場合は, 本規律委員会・福岡県サッカー協会規律フェアプレー委員会にて, 審議し, 処分を行う。大会規律委員会は, 委員長・事務局・各支部長・各専門部長で構成する。
(6) 決勝ラウンドの代表者会議は, 各試合会場にて8:30より行う。メンバー表提出は30分前, メンバーチェックは10分前とする。
(7) 閉会式については, 表彰対象チームが参加する。ただし, 大会出場チームで式への参加を希望する場合も可とする。